

第 152 回日本医学放射線学会北日本地方会

小宮山 仁

北海道大学病院 放射線診断科

2025年9月10日論文受領、最終受理2025年9月12日

この度は宮坂アワードを賜り、2025年7月12日に山形県で開催された第152回日本医学放射線学会北日本地方会・第97回日本核医学会北日本地方会に参加いたしました。会場は山形駅からほど近い山形テルサというホールで立地は良く、前日に同門の先生方と名物の芋煮を味わうことができました。

初めての学会発表だったため、自分を含め同期の4人はデビューセッションの枠での発表となり、私は「髓芽腫治療約30年後に翼口蓋窩病変が指摘された1例」という演題で発表しました。質疑応答で準備不足を感じる部分があり、やや反省が残りましたが、他大の同期や年次の近い先生方の発表を聞き、

大変刺激を受け、有意義な時間を過ごすことができました。一般演題や講演の内容は様々でしたが、私は核医学をローテーションしていたので、FAPI-PETの話や他大の特別措置室導入の試み、新しい核種の登場による待機患者の問題などの話が印象に残り、大変勉強になりました。珍しい症例も多く、すぐに臨床の場で活かすことは難しいかもしれませんが、今回の学会での経験を糧に研鑽していければと思います。

発表に際してご支援いただいたメディカルイメージラボの関係者様、ご指導いただいた池辺先生をはじめ、Neuro groupの先生方にこの場をお借りして感謝申し上げます。